

平成25年行政事業レビューシート (環境省)

事業名	CO2削減ポテンシャル診断・対策提案事業		担当部局庁	地球環境局		作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	平成22年度～未定		担当課室	地球温暖化対策課 市場メカニズム室		室長 熊倉 基之			
会計区分	エネルギー対策特別会計(エネルギー需給勘定)		政策・施策名	1.地球温暖化対策の推進 1-2 国内における温室効果ガスの排出抑制					
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	-					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	・CO2削減・節電対策の実施状況や経済性の把握・分析、診断を希望する事業所に対してCO2削減ポテンシャル診断を実施することで、設備補助を要さず、事業所におけるCO2削減・節電対策の実施支援を目的とする。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	・本事業は、工場やビル等の事業所における効果の高いCO2削減・節電対策の調査・特定を目的とした診断事業で、診断を希望する事業所に環境省が診断機関を派遣し、受診事業所における設備の導入・運用状況等を無料で計測・診断し、有効と考えられる対策技術情報を取りまとめ受診事業所に提供している。 ・診断結果から得られた、効果的な対策メニューや実施率等の情報は、受診事業所以外の事業者に対しても、ウェブサイトやセミナー等を通じて広く情報を公開することで、費用効率性の高い対策技術を普及させるとともに、中長期的な事業者のCO2削減対策を促進する。								
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他								
予算額・執行額 (単位:百万円)			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求		
	予算の状況	当初予算	250	361	246	246	750		
		補正予算	-	-	-	-			
		繰越し等	-	-	-	-			
		計	250	361	246	246	750		
	執行額		250	360	246				
執行率(%)		100%	99.7%	100%					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (25年度)	
	診断件数 × 一事業所あたりの削減予測量 × 想定投資回収年数3年			成果実績	t-CO2	192,861	185,793	119,040	115,200
				達成度	%	102%	76%	57%	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込	
	CO2削減・節電ポテンシャル診断			活動実績 (当初見込み)	件	100	126 (200)	62 ※自治体ポテンシャル診断を除く (72) ※自治体ポテンシャル診断を除く	- (60) ※自治体ポテンシャル診断を除く
				算出根拠			執行額(246百万円) ÷ 平成24年度削減量(119,040t-CO2) ÷ 2,067 (円/t-CO2)		
単位当たりコスト	2,067 (円/t-CO2)								
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由					
	二酸化炭素排出抑制対策事業等委託費	246	750	新たに、大規模な削減効果が見込まれる分野(地下街・温泉街等)のポテンシャル調査を行うことによる増。					
計	246	750							

事業所管部局による点検						
	項目		評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	本事業は事業者自身では気づきにくいCO2削減・節電対策の提案及び対策実施の阻害要因の分析を目的としており、民間企業(診断機関等)との適切な役割分担の下に実施されている事業である。また、得られた情報を分析し、ウェブサイトやセミナー等により受診事業所以外の事業者へ費用効率性の高い削減対策に関する情報を広く公開することで、効果的な対策技術を普及させるとともに、中長期的な事業者のCO2削減対策を促進する。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○			
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○			
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	本事業の委託先(事務局)は企画競争による調達を行っており、競争性が確保されているとともに、外注先(診断機関)は公募により採択している。 本事業の診断・対策提案による二酸化炭素削減量を基に対策メニュー毎の費用対効果を算出している。加えて、診断費用の削減を図るため、診断に係る工数の見直しを進めている。 また、電力供給の安定化と温室効果ガス排出抑制を同時に達成できる事業であり、効率的な事業である。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		—			
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		○			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○			
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		—			
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	本事業は、採択する際に、事業者の規模・業績等を勘案するなど、計画的に事業を実施しており、効果性は高い。また、本事業を通じ得られた削減対策メニュー毎の費用対効果や実施率等のデータはウェブサイト等で広く公開しており、受診事業所以外の事業者にも有効に活用されている。		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○			
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		○	資源エネルギー庁の「省エネ診断事業(省エネルギー対策導入促進事業費補助金)」は、書面や聞き取りによる簡易診断により省エネ法対象外(1,500kL/年未満)の中小企業に省エネ対策を提案するものであり、エネルギー計測は行わない。本事業とは対象や診断の趣旨が異なる。		
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
	0394	省エネルギー対策導入促進事業費補助金	経済産業省 資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部			
点検結果	我が国の地球温暖化対策の状況の進捗を踏まえつつ、事業内容の改善・見直しを実施する。					
外部有識者の所見						
点検対象外						
行政事業レビュー推進チームの所見						
現状通り	引き続き効率的な執行に努めること。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
現状通り	引き続き効率的な執行に努める。					
備考						
事業者のためのCO2削減対策Navi : http://co2-portal.env.go.jp/						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
平成22年	329	平成23年	300	平成24年	398	

環境省
246百万円

CO2削減ポテンシャル診断・対策提案事業

【内容】

環境省が派遣する診断機関が、排出量の大きい企業に対して、設備の導入・運用状況等を無料で計測・診断し、経済性の高いCO2削減・節電対策技術等の情報を提供することにより、企業における費用効率的な対策の実施を促進する。

企画競争・委託費

A. (株)三菱総合研究所
246百万円

【業務内容】

- ・対策技術文献調査
- ・CO2削減・節電ポテンシャル診断業務
- ・主要対策の削減ポテンシャル分析
- ・温暖化対策実施状況及び阻害要因に関する全国アンケート調査

外注費

B. 民間企業等
(24機関)
157百万円

- ・CO2削減・節電ポテンシャル診断の実施
- ・診断報告書の作成

外注費

C. エム・アール・アイ
リサーチアソシエイツ
(株)
7百万円

- ・全国アンケート調査の実施
- ・データとりまとめ支援

外注費

D. (株)ジンジャー
ウェブ
1百万円

- ・広報用ウェブサイト作成

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位：百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

A.(株)三菱総合研究所			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
外注費	CO2削減ポテンシャル診断費	164			
人件費	CO2削減ポテンシャル診断事務局及び削減ポテンシャル分析等	39			
一般管理費		14			
消費税		11			
賃金	派遣料金	9			
雑役務費	広告掲載料、損害保険料、諸謝金等	6			
旅費	交通費	2			
印刷製本費	研修資料印刷費等	1			
計		246	計		0
B.東海ミツワ(株)			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	CO2ポテンシャル診断費等	16			
計		16	計		0
C.エム・アール・アイリサーチアソシエイツ(株)			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	CO2ポテンシャル診断実施及びデータ取りまとめ支援	7			
計		7	計		0
D.(株)ジンジャーウェブ			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	広報用ウェブサイト作成	1			
計		1	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)三菱総合研究所	CO2削減ポテンシャル診断事業運営及び事務局	246	企画競争	—

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	東海ミツワ(株)	CO2削減ポテンシャル診断費	16	—	—
2	JFEテクノリサーチ(株)	CO2削減ポテンシャル診断費	14	—	—
3	(同)グリーンネッツ	CO2削減ポテンシャル診断費	11	—	—
4	日立エンジニアリング(株)	CO2削減ポテンシャル診断費	11	—	—
5	(株)関電エネルギーソリューション	CO2削減ポテンシャル診断費	9	—	—
6	三機工業(株)	CO2削減ポテンシャル診断費	9	—	—
7	オムロンフィールド エンジニアリング(株)	CO2削減ポテンシャル診断費	9	—	—
8	ゲンゼエンジニアリング(株)	CO2削減ポテンシャル診断費	7	—	—
9	(株)日立エンジニアリング・アンド サービス	CO2削減ポテンシャル診断費	6	—	—
10	アイビーテクノス(株)	CO2削減ポテンシャル診断費	5	—	—

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	エム・アール・アイリサーチアソシエイ ツ(株)	CO2ポテンシャル診断実施及びデータ取りまとめ支援	7	—	—

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)ジンジャーウェブ	広報用ウェブサイト作成	1	—	—